

道徳参観日 6年「負けないで」

11月5日（水）の5時間目に道徳参観日がありました。ご多用の中、ご参加いただきありがとうございました。

授業では、『負けないで』というお話を読み、命について考える学習をしました。このお話は、「東日本大震災で母・祖父母・友達を失うという悲しみを経験した瑠璃さんの生き方」について書いてあります。瑠璃さんの生き方を通して、命をかがやかせて生きようとする心を育てることをねらいとしました。

授業では、「悲しい経験をしたあとに、どのような気持ちで楽器を演奏していたのか」「看護師になった理由は何なのか」「瑠璃さんの生き方は命をかがやかせた生き方なのか」ということについて考えました。

子どもたちは、一人一人しっかりと自分の考えをもちながら、命について考えていました。そして、瑠璃さんの生き方から「困難を乗り越えて、夢や希望に向かって頑張る」ことが大切という意見が出ました。授業の最後には、瑠璃さんの実際の演奏の映像も見ました。スクールバンドを頑張っているみんなは、自分の姿と重ね合わせながら、しっかりと映像を見ていました。

命は、たくさんの人々に支えられているかけがえのないものです。その命を、輝かせながら生きていくために、この道徳参観日での学習をしっかりと心に刻んで過ごしてもらいたいと思います。



インターネットで『岩手の少女、天国の母への涙のトランペット』と検索をすると、瑠璃さんの演奏を視聴することができます。

お時間があるときに、ぜひご覧ください。